

平成 28 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 トレックス・セミコンダクター株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 芝 宮 孝 司  
(コード番号：6616 東証第二部)  
問 合 せ 先 常務取締役 木 村 浩  
事業戦略室長  
(TEL. 03-6222-2875)

フェニテックセミコンダクター株式会社との資本業務提携  
及び第三者割当増資の引受け（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月 14 日開催の取締役会において、フェニテックセミコンダクター株式会社（以下「フェニテック」）と資本業務提携契約書を締結し、フェニテックが実施する第三者割当増資を引受け、同社を子会社化することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本業務提携及び子会社化の目的及び理由

あらゆる製品の電子制御化やネットワーク化が進展していくことに伴い、当社の事業分野である電源用半導体の市場は、今後も拡大を続けていくことが期待されます。その一方で市場から要求される製品・サービスの性能・品質は、ますます高度化していくことが予想され、当社の競争力及び成長力の維持向上のためには、こうした要求に迅速に対応していく事業基盤の確立が必須となっております。

当社グループは、「市場に適応した価値ある製品を創出し、豊かな社会の実現と地球環境の保全に貢献する」という経営理念のもと、創業来得意としてきた小型電子機器向け製品から産業機器・車載機器向け製品へラインナップの拡充に努めるとともに、製品開発・製造・マーケティングにおける戦略的アライアンスの機会を探ってまいりました。

フェニテックは、同社の独自設計によるトランジスタ製品及びダイオード製品の提供、顧客要求仕様に沿ったディスクリット半導体製品、バイポーラ IC、COMS IC 等の製造を行っています。フェニテックは当社の主要な前工程協力企業の 1 社であり、当社製品の約半数の前工程はフェニテックで行われております。

米国の大手アナログ半導体メーカーは、ファブレス型事業形態からスタートすることで柔軟な製品開発とコスト抑制のバランスを図りつつ、事業規模の拡大に伴って協力工場と自社工場を上手く組み合わせることによって、高付加価値製品を長期的に供給していく事業形態へ移行し、最大限の企業価値を生み出してきました。

当社におきましても、企業価値の一層の向上を図るため、重点分野としている産業機器・車載機器や IOT 機器等に向けた高付加価値製品を長期・安定的に高品質でお客さまへお届けする体制の構築が急務と考えております。そのために従来のファブレス型事業形態を維持しつつ、当社製品に適した製造パートナーを戦略的な提携関係に基づいてグループ内に取り込み、設計技術と製造技術の緊密な融合を進め

ることが、今般の資本業務提携及び子会社化の主要な目的であります。

当社とフェニテックは、企業グループとして段階的に一体化を進め、両社の保有する顧客基盤、ブランド、研究開発リソース、販売ネットワークに関わる総合的な力に磨きをかけ、以下のシナジー効果を実現することによって世界トップレベルの競争力と収益力を確立することを目指します。

- 1) フェニテックの各種製品カテゴリーに関わる技術・知見やオリジナル製品を加えて、両社が協力して開発・販売に取り組むことによって、お客さまへご提供する付加価値を高めてまいります。
- 2) 新製品の企画段階から、両社間で製造方法や生産管理手法を含めた協力体制を敷き、開発から製造までを効率よく進めることによって、お客さまへタイムリーに製品をお届けしてまいります。
- 3) 今後当社が開発する産業機器・車載機器向け製品に要する基礎技術の開発、製造キャパシティの整備を協同して進めてまいります。
- 4) 両社の保有する品質管理に関わる技術・設備・ノウハウを持ち寄り、各種の認証制度に的確に対応した品質管理・保証体制の強化を図ってまいります。
- 5) 重複する工程や設備投資等を洗い出し、投下資金の効率化を図ってまいります。

このような観点から、両社が長期的な視野で協同する体制を構築することによって、当社グループの成長機会の拡充と中長期的な企業価値の拡大につながるものと判断し、平成 28 年 3 月 [14] 日付で資本業務提携契約書を締結いたしました。

## 2. 第三者割当増資における引受け内容

当社は、平成 28 年 4 月 1 日をもって、フェニテックが保有するフェニテック普通株式 3,689 株の割当てを受ける予定です。

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個、議決権所有割合：0.0%)
(2) 取得株式数	3,689 株 (議決権の数：3,689 個)
(3) 取得価額	2,000,175,800 円
(4) 異動後の所有株式数	3,689 株 (議決権の数：3,689 個、議決権所有割合：51.0%)

## 3. 異動する子会社の概要 (平成 27 年 3 月 31 日現在)

(1) 名称	フェニテックセミコンダクター株式会社	
(2) 所在地	岡山県井原市木之子町 150	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 伊中 正佳	
(4) 事業内容	半導体素子及び半導体製品の製造 太陽光発電装置の卸売	
(5) 事業所	本社 (岡山県井原市木之子町 150) 第一工場 (岡山県井原市木之子町 6833) 鹿児島工場 (鹿児島県始良郡湧水町 1770) 京都デザインセンター (京都市下京区中堂寺栗田町 93)	
(6) 資本金	380 百万円	
(7) 設立年月日	昭和 43 年 10 月 5 日	
(8) 大株主及び持株比率	加瀬野 忠吉	27.65%
	株式会社大江屋	14.50%
	谷 英昭	12.02%
	田口 博光	10.02%
	林 三喜雄	10.02%

(9) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	フェニテックは当社の株式 1,760,000 株 (16.56%) を保有しております。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	フェニテックは当社製品の製造・テスト・開発の受託、当社への事務所の賃貸をしております。	
	関連当事者への該当状況	フェニテックは当社の筆頭株主であり、関連当事者に該当します。	
(10) 最近3年間の経営成績及び財政状態 (特記している項目を除き百万円)			
決算期	平成 25 年 3 月期	平成 26 年 3 月期	平成 27 年 3 月期
売上高	10,130	13,235	14,272
営業利益	355	1,921	1,144
経常利益	592	2,198	1,626
当期純利益	544	2,064	1,021
1 株当たり当期純利益 (円)	138,182.51	576,547.77	288,334.00
1 株当たり配当金 (円)			
普通株式	—	100.00	28,200.00
A 種優先株式	4,224.00	946.00	385.00
純資産	3,568	5,094	4,499
総資産	11,874	13,205	13,640
1 株当たり純資産 (円)	488,787.75	1,038,861.54	1,269,536.40

なお、フェニテックが保有する当社株式につきましては、子会社化完了後の相当の時期に当社が自己株式として取得する予定であり、決定次第開示いたします。

#### 4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 28 年 3 月 14 日
(2) 資本業務提携契約締結日	平成 28 年 3 月 14 日
(3) フェニテック臨時株主総会	平成 28 年 3 月 28 日 (予定)
(4) 取引実行日	平成 28 年 4 月 1 日 (予定)

#### 5. 今後の見通し

本件に伴うトレックス・セミコンダクター株式会社の平成 28 年 3 月期連結業績に与える影響については軽微であると見込んでおりますが、今後、業績予想の修正の必要性及び公表する事実が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上